

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	英語コミュニケーション				学期	曜日	校時
英語名	English Communication						
担当 教官名	吉村 宗司	単位数	1単位	必修 選択	必修	後期	水曜日 校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>対話や会話といった、コミュニケーションを主要目的とする言葉のやりとりについては、なによりも相手を理解するための聴解力を基盤にもつことが必要である。発話力というのも聴解力あつての発話力であつて、聴解力さえ身につけば、発話力はそれに応じて自然にその進歩が期待できるものである。本講座では、これまで聞くことにあまり時間を割いてこなかった学校教育の弊害を可能な限り克服する意味で、サバイバル英語（米語）—必要最低限の英語（米語）—を徹底的に学びながら、その音声的特徴について解説し、『音法』に則したトレーニングを実践することによって、聴解力の増強を図ることを第一義的な目的に据えるものである。</p>							
テキスト、教材等							
<p>(1) 英語リスニング聞き取るための入門講座（ハンドアウト教材） (2) American（ハンドアウト教材） (3) アメリカの生活と文化（VTR教材）</p>							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
Th	定期試験、出席状況、参加意欲（トレーニングの状況や受講態度）等の総合判定によって評価を行なう。						
授業計画							
<p>第1回 オリエンテーション（授業方針についての説明、教材の配付、アンケートほか） 第2回 母音、子音、調音点、閉鎖音についての解説 / 『音の連結』を聞き取るパターン（リエゾンの原則） 第3回 『同化』を聞き取るパターン（[j] [n]の影響） 第4回 [t]と[l]の変化、[h]と[g]の脱落を聞き取るパターン / [r]の発音 第5回 『同じ子音の連続による脱落』を聞き取るパターン / 『閉鎖音の連続』を聞き取るパターン 第6回 『調音点が近い子音の連続』を聞き取るパターン / On an Airplane 第7回 At an Airport / VTR 第8回 Taking a Taxi / VTR 第9回 Taking Public Transportation 第10回 At a Hotel (1) 第11回 At a Hotel (2) / VTR 第12回 Making a Phone Call (1) 第13回 Making a Phone Call (2) / VTR 第14回 At a Restaurant / At a Variety of Shops 第15回 VTR / 総括</p>							
<p>毎回、詳細に解説を施す予定であるため、上記の進度設定を変更する場合もある。</p>							